

第20回 あらお荒炎祭 開催決定!

今年で20回という節目を迎える
あらお荒炎祭は、4つの炎をシンボルに
市民の皆さんと一緒に「元気なあらお」
を目指して開催します!

期日：8月3日(土) 場所：あらおシティモール

「山の炎」

小岱山や陶芸の窯の恵みを象徴

「大地の炎」

石炭産業に貢献した大地の恵みを象徴

四つの炎

「海の炎」

有明海の恵みを象徴

「人の情熱の炎」

荒尾が生んだ偉大な人物「宮崎兄弟」を象徴

第20回あらお荒炎祭 広告協賛募集します

あらお荒炎祭の運営資金の一部として広告協賛金を募集します。
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 主催 あらお荒炎祭実行委員会
- 運営主管 あらお荒炎祭運営委員会
- 募集期間 5月31日(金)まで
- 応募資格 あらお荒炎祭の趣旨に賛同する企業・団体・個人。ただし、各種法令に違反しているものなどは除く。
- 広告紙と広告枠
広告紙サイズ：B2の両面印刷
配布先：市内約22,000世帯
広告枠：5,000円 / 1口 (0.8cm×7.5cm)

- 申込方法
産業振興課に置いている申込書に記入し、持参かFAXでお申し込みください。申込書様式は、市ホームページからダウンロードができます。
※昨年までお申し込みいただいていた企業、団体、個人には、従来どおりあらお荒炎祭運営委員会がお伺いします。
- ☎あらお荒炎祭実行委員会事務局
(産業振興課内)
☎63-1421 FAX 63-1158

広告枠実サイズ (5,000円の場合)

治療機器をグレードアップするため 4月27日から6月4日まで 放射線治療センターを休止します

放射線治療センター長 松山圭矢

平成24年4月に開設してから、地域のがん治療を行ってきた当センターですが、より充実した治療を提供するために機器のグレードアップするので、放射線治療センターを休止します。

がんの放射線治療は、肺、消化器、泌尿器、婦人科系がんなど多分野・多臓器にわたり、病気に応じて多種類の放射線治療法があります。当院でも一部の特殊放射線治療については行っておらず、特殊放射線治療が必要な患者さんは、他施設へ紹介させていただいていました。



当センターを開設して約1年を振り返りますと、当院で行うことができる放射線治療の幅をより広げることが必要かつ急務であると痛感しました。そのため、4月27日(土)から6月4日(火)の約1カ月間、放射線治療センターを休止させていただきます。

休止期間前後に放射線治療が必要な患者さんには、熊本大学病院や近隣の放射線治療施設を紹介し、そちらで治療を受けていただくこととなります。地域の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、将来的に今まで以上にがん治療に貢献できる治療センターになると確信しています。ご理解とご協力をお願いします。

奨学金を活用して 医師・看護師を 目指しませんか! =奨学生を募集しています=

将来、市民病院の医師や看護師として就職を予定している学生の皆さんに、奨学金の貸付を行っています。

国家資格を取得した後、市民病院に勤務すれば、勤務した期間によっては、返済が免除される制度です。経済的な面で安心して学業に専念できます。医師や看護師を目指す人の活用をお待ちしています。

詳しくは、市民病院総務課にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

☎市民病院総務課
☎63-1115

医師の異動がありました

診療科名	退職	採用
脳神経外科	杉之原賢治	濱崎清利
外科		岩永知大
腎臓内科	石田秀太	野尻奈央
画像診断治療科	厚地修太郎	福岡博文
代謝・内分泌内科	嶋田さやか	

医師の異動によって、4月からの外来担当医表が変更になります。変更の内容は広報あらお5月号に掲載します。市民病院ホームページには掲載しています。

随時スタッフ募集中

看護師・看護助手・薬剤師など…

詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください